



青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323
URL <https://www.tonyamachi.com> E-mail info@tonyamachi.com 発行/2025年5月31日



過去最多の参加人数となった第1回問屋町合同清掃



回収し分別されたごみ



残雪をかき分けごみを回収

過去最多293名による清掃活動

問屋町合同清掃がスタート

今年で24年目を迎える問屋町合同清掃の今年度1回目となる活動が4月10日(木)に行われ、組合員及び近隣企業から293名が参加。昨年6月に記録した278名を更新し、過去最多となる参加者数を記録した。

参加者は「今年は大雪だった影響からか、車のパーツや

ホイールカバーなどの大きなごみが多い。収集が大変だったが、町がきれいになり気持ちがいいです」と満足そうに語っていた。

問屋町合同清掃は4月から10月までの毎月第2木曜日に開催。朝8時から20分ほど、ごみ拾いや草刈りを実施している。年7回開催のうち5回

以上参加した企業には功労賞を贈り、10年連続または20年連続功労賞受賞企業には、それぞれ10年賞、20年賞を設けて新年会で表彰する。

組合では今後も問屋町の景観美化の推進に取り組みむとともに、合同清掃への全社参加を目指し参加を積極的に呼びかけていく。

エコキャップ運動の輪が広がる

組合がSDGs推進活動の一環として、昨年の9月から取り組みを始めた「ペットボトルキャップを集めて世界の子どもにワクチンを」運動(エコキャップ運動)の2024年度の回収結果がまとまった。

半年間で組合員ら76社から約203kg(ポリオワクチン約51人分)のペットボトルキャップが回収された。回収収益金は「世界の子どものワクチンを日本委員会」に寄付し、ワクチン接種費用に充てられ

る。

組合では引き続き、希望する組合員に専用の回収ボックスを無料配付するほか、問屋町会館にも回収ボックスを設置し、ペットボトルキャップの回収促進を図る。



会館の回収ボックスもご利用ください

【エコキャップ運動 参加企業一覧】(76社・順不同)

(株)リビエラ・(株)元木商店・三協立山(株)・(株)マキュレ・三協運輸(株)・(株)東晴
(株)金入・青森総合警備保障(株)・(株)レンタルのニッケン
(株)合食・アール・エー・ビー開発(株)・丸大堀内(株)・金八神漁網(株)
藤村機器(株)・(株)ENEOSモビリティ・(株)角弘・和田ゴム販売(株)
(株)新開トランスポートシステムズ・(株)ヤブシタエンジニアリング
(株)桂工業・(株)長府製作所・(株)小田川・宮城鋼具(株)
(株)青森カイハツセメント・正善商事(株)・境建材(株)・青森産業展示館
エイ・スィーサービス(株)・ブリヂストンタイヤソリューションジャパン(株)
(株)金竹成家・(株)シグマソリューションズ・(株)K Gアンサンプル
青森三菱自動車販売(株)・(株)ライフサポート・エガワ東北・(株)エアィサイ
丸井産業(株)・(株)イシグロ・(株)キングコーポレーション・長内サッシ工業(株)
太陽産業(株)・コセキ(株)・北燃商事(株)・(株)サイ引越センター
青森問屋町配送(株)・(株)西衛器製作所・(株)アディスミューズ
(株)ムラバヤシ・東芝電材マーケティング(株)・(株)丸毛最上商店・小田島商事(株)
鴨沢塗料(株)・コンフェックス(株)・(株)川本製作所・(株)小野俊次商店
ミリオン(株)・東栄(株)・(株)北東北読売 I S・(株)青森みちのく銀行問屋町支店
昭産商事(株)・青果流通機構(株)・(株)双児商会・(株)オー・ケー・アイ
(株)北斗医理科・(株)ブンメー・伊藤ハムミート販売東(株)・(株)金辰商事
丸本田中商店・(株)ゆうネット・エンパイヤ自動車(株)・イーダ(株)
(株)大平教材社・(株)カクヒロ船場・桜紙業包装用品(株)・(株)瀬川勝雄商店
リコージャパン(株)・(株)青森総合卸センター

第58回通常総会の 提出案件など承認

第1回理事会

2025年度第1回理事会が4月25日（金）に問屋町会館で開かれ、審議の結果、全て原案どおり承認された。

また、事務局からは2024年度の塵芥収集及び紙類リサイクル等回収実績や交通事故実態調査結果、問屋町従業員モニターの委嘱などについて報告した。

主な案件審議は次のとおり。
案件一：労務対策委員会からの意見について

緑のボランティア隊 新規隊員募集中

組合では、街並・景観整備の一環として、団地内の美化・緑化推進活動に取り組む「緑のボランティア隊」の新規隊員を募集している。

同隊では5月から9月の間、月1回程度、日曜日の午前中に組合管理地への花苗植栽や幹線及び枝線道路の街路樹剪定、除草作業などに取り組む。作業に必要な道具等は全て用意しており、小さなお子様でもできる作業もあるのご家族で気軽に参加してい

案件二：企画情報委員会からの意見について
案件三：組合員の事務所新築に伴う間口の設置について
案件四：加入金の算定方法について

について

案件五：第58回通常総会の開催方法及び提出案件について
案件六：2025年度第2回理事会の日程等について

その後、青森卸センター（株）の第1回取締役会及び青森問屋町配送（株）の第1回取締役会も開かれ、審議の結果、提出案件が全て原案どおり承認された。

ただきたい。

申込方法については組合ホームページにて公開している。お問い合わせは卸センター業務部（後藤）まで。

2024年度 リサイクル回収実績

2024年度における問屋町内の塵芥収集・リサイクル回収の総回収量は426t、そのうち291tをリサイクル回収が占め、リサイクル回収率が68・3%となり、例年同様高いリサイクル率を維持した。

組合では一般ごみの個別回

問屋町ウォーキング コンテストがスタート

例年好評だった「問屋町100日ウォーキング」に、今年度より200日コースが加わり、新たに「問屋町ウォーキングコンテスト」とリニューアルした。

同コンテストは3人1チームでエントリーし、万歩計を着用して期間中のチーム総歩行数を競う。200日コースには37チーム111名、100日コースには44チーム132名、計81チーム243名が参加。200日コースは4月

に参加。200日コースは4月

15日から、100日コースは7月24日からスタートし、10月31日まで実施される。

健康経営優良法人ネクスト ブライト1000に初認定

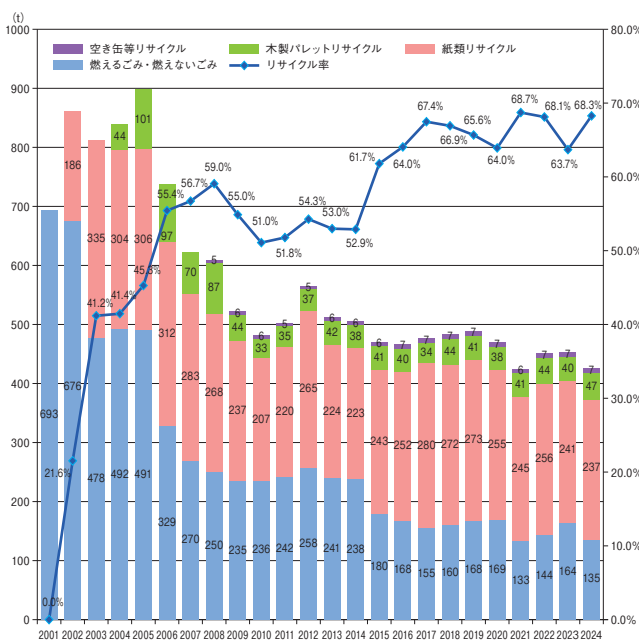
組合が健康経営優良法人2025の「ネクストブライト1000」に初認定された。

同制度は経済産業省が実施する健康増進に取り組む企業を認定する制度。中小企業部門では全国で2万社が認定法人となっており、2万社のうち上位500社を「ブライト500」、上位501～1500社を「ネクストブライト



ネクストブライト1000認定証

1000」として認定する。県内はブライト500が3社、ネクストブライト1000が当組合を含め7社認定と非常に狭き門となっている。組合では、引き続き組合員の健康増進に資する健康事業に取り組むとともに、ブライト500認定を目指す。



リサイクル回収実績（2001～2024年度）

循環型社会を目指して……

製紙原料問屋・段ボール・古新聞・古雑誌
・機密文書リサイクル

株式会社 仲和産業

http://shinwa-sangyou.com

青森中央営業所 TEL (017) 764-2755
青森西営業所 TEL (017) 787-3455
本 社 弘前市堅田 1丁目 4-2 TEL (0172) 35-5255



総合食品卸



丸大堀内株式会社

〒030-0131 青森市問屋町2丁目15番22号
電話 017-738-4311

第30回問屋町納涼 パーティーのご案内

毎年大盛況の問屋町納涼パーティーが今年も7月18日(金)午後7時より開催される。今回は同パーティー開催30回目を記念し、恒例のテール対抗ゲームや大抽選会では特別企画を用意。お楽しみはビュッフェ料理には県産牛



▲納涼パーティーのお申込みはこちらから

健康経営実践企業訪問

前号に引き続き、健康事業10周年シンポジウムでパネリストとして参加した組合員の健康経営への取り組みを紹介する。今号では(有)桂工業の田川常務にお話を伺った。

公共物件や民間物件の既製品金物から製作金物の設計・製作・施工を手がける同社が、健康経営に取り組んだきっかけは、健康診断の結果が悪い社員が多かったことにあった。田川氏は「私自身も心筋梗塞を患い苦労した経験があったため、社員には同じ思いをしてほしくない」との思いから、社員の健康づくりへの取り組みをスタートさせた。同社が取り組む健康経営のポイントは「歩くこと」「健康や体力の維持には歩くことが不



ケガ防止のため準備運動は入念に

可欠と考えています。歩く習慣の定着を図るため自社独自のウォーキングイベントの実施と、卸センターのウォーキングコンテストへの参加に取り組んでいます。自社のウォーキングイベントは月2回、セントラルパークやベイブリッジ、冬期間はサンドームを1時間ほどウォーキングしています。会社



▲景品提供の申込みはこちらから

などを使用した県産品屋台コーナーも設置される。現在、参加申込みと合わせて景品提供を随時受付中。職場の皆さまやご家族と一緒にぜひご参加ください。

▼日時
2025年7月18日(金)
午後7時～9時

▼会場
ホテル青森3階 孔雀の間

▼参加料
無料

業務報告

……主要事項……

- 4月
- 10日▽第1回問屋町合同清掃
 - 15日▽金融審査会
 - 15日▽問屋町ウォーキングコンテスト(200日コー)
 - 21日▽ス・10月31日)
 - 21日▽第1回三役会
 - 22日▽第1回労務対策委員会
 - 23日▽第1回監査会
 - 24日▽第1回企画情報委員会
 - 25日▽第1回理事会
 - 25日▽青森卸センター(株)第1回取締役会
 - 28日▽青森問屋町配送(株)第1回取締役会
 - 28日▽空き缶等リサイクル回収収益金寄付
- 人事異動のご案内
- ▽退職
総務課 春山 心仁
(4月28日付)

の行事として、出勤日にあたる土曜日午後の時間を使って実施しているため毎回ほぼ全社員が参加しています。また、ウォーキングコンテストで配付される歩数を計測するホコタッチを身につけることで、自分がどれぐらい歩いているかを日々気にするようになり、全社で歩く習慣が少しずつ身につけてきていると感じます」と取り組みを紹介した。

また、健康経営に取り組んだことによる社内の変化について同うと「数値で見えるような大きな変化はないですが、社員自身が健康を意識するようになったからか、自然と健康診断の再検査を必ず受診するようになりました。今後は健康診断の結果が改善することを願うばかりです」と語った。

最後に、健康経営に取り組むたいと考えている会社へのアドバイスとして「会社のトップや



自社のウォーキングイベント

経営陣が、社員の健康についてどんな考え方を持っているかが重要なポイントだと思っています。トップが率先して健康づくりに取り組むことで社員にも健康意識が広がっていくと感じています。健康経営は効果が表れるまで時間がかかりますが、一緒に頑張っていきたいと思います」とエールを送った。

人と人をつなげ、地域の活性化と発展に貢献する

青森市第二問屋町三丁目2番35号
TEL.017(739)1666
www.rabkaihatu.co.jp

アール・イー・ビー開発株式会社

俺たちがこの銀河を 護っていくんだ！

株式会社ガスデン 銀河方面総司令部

40° 47'25.6"N 140° 44'53.3"E TEL: 017-739-7422
E-MAIL gasuden@k4.dion.ne.jp FAX: 017-739-8186

建設機械
販売／リース／サービス

株式会社 ほくと

代表取締役 川村 有紀江

青森支店 〒030-0112 青森市第二問屋町三丁目11-16
Tel.017-739-5771(代) FAX.017-739-5723
(URL) http://www.hokuto.com

事務機・事務用品の総合商社



KANERI

〒030-0113
青森市第二問屋町三丁目3-34
株式会社 金入 青森支店

TEL 017-739-9001
FAX 017-739-9011

安心・安全なまちを目指して 青色防犯パトロール

安心・安全なまちづくりに取り組み当組合では、2017年に問屋町青色防犯パトロール隊を結成し、青色回転灯を装備した組合車両（青パト）で団地内の自主防犯パトロールを実施している。

青色防犯パトロールは、自主防犯パトロールを適正に行うことができる団体であると警察から認定を受けて初めて実施可能となる。青パトでパトロールすることにより、①人目に付きやすく高い防犯効果が期待できる②天候に影響されず少数人数でも広範囲にわ



青パトで問屋町内をパトロール

たるパトロールが可能③地域全体の防犯意識向上が期待できる④等のメリットがある。同パトロール隊では毎週パトロールを実施し、問屋町で働く人や地域住民の安心感醸成に努める。

2024年度交通事故実態調査 安協問屋町支部

青森交通安全協会問屋町支部が会員を対象に2024年度交通事故実態調査を実施、その結果がまとまった。

全140社から回答を得た調査の結果、無事故（加害事故ゼロ）会員事務所は103社、73・6%であった。加害事故件数は44件で前年度から2件増加、被害事故は43件で前年度から3件増加となった。加害事故発生要因としては「後方不注意」が15件で最多。次いで「前方不注意」が14件、「スリップ」「右左折時の不確認」がそれぞれ4件という結



問屋町内の交通事故発生箇所

果となった。また、事故発生時期の調査では、全体の約5割を冬期間（12月～3月）が占めた。同支部では本調査結果を参考に引き続き交通安全の啓蒙活動に力を入れ、安全運転を呼びかけていく。

団地企業訪問

今回の団地企業訪問は昨年4月から青森に赴任してきた太陽産業(株)青森営業所の加藤所長にお話を伺った。

同社は、昭和37年12月に断熱材を卸売販売する会社として設立。現在は冷凍冷蔵設備機器のほか、空調・厨房機器や関連資材全般、さらには環境・クリーンルームといった幅広い商品を取り扱う冷暖環境機材の専門会社となっている。仙台に本社を置き、東北・東京に全9箇所の営業拠点を構え、顧客のニーズに沿った商品の提供から設計・施工・サービスまでトータルサポ

ートを実施している。「当社は東北6県全県に営業拠点を展開する唯一の冷暖商社で、青森県では青森営業所と八戸営業所の2拠点で東西に広い青森県内の顧客に対するアプローチをしております。」



太陽産業(株)
青森営業所 所長
加藤 聡氏

現在オゾン層破壊防止や地球温暖化に配慮したノンフロン冷凍機のPRや提案営業を進めております。これからは、時代と共に変化するニーズに応えながら、社会に貢献できる企業を目指し、尽力します」と話す。

所の業績アップや社員給与のベースアップはもちろし、今やれることを確実にこなしていく、「健全な拠点運営」を目指します」と語る。

同氏のプライベート面について話が進むと「青森には単身赴任で来ているため、月に二回は地元秋田に帰省しています。秋田の自宅には愛犬のゴールデン retrieverがいて、その子に会うために帰っています。青森にいる時だと、強いて言えばラーメン巡りですね。青森にきてすぐは麺に若干の抵抗感がありましたが、今では煮干ラーメンが好きになり、休日には色んなラーメンを食べ歩いてます」と笑顔で話してくれた。

座右の銘は何かと尋ねると「日々のムリ・ムダを減らすために『準備・実行・反省』という言葉葉をいつも心がけるようにしております」と答えた。（56歳）

編集後記

健康経営優良法人・中小規模法人部門で「ネクスツフライ1000」初認定！組合事務局の健康増進への取り組みをブラッシュアップしてくれた健康チームのメンバーに感謝です。さて、出張にあわせてお邪魔しましたシリーズ。そんなシリーズがあったのかというツツコミはさておき、3月に協同組合札幌総合卸センターさんを視察させていただきました。札幌総合卸センターさんは昭和41年設立で、なんと札幌駅から徒歩10分！素晴らしい場所に立地しています。ちなみに私が小学校まで住んでいた札幌市東区丘珠町はバスと地下鉄を乗り継いで約40分となかなか自然豊かなところでした（笑）▼駅の東側にあたるこの場所は、設立当時は物流のしやすい場所だったそうです。現在は札幌駅周辺の再開発が進んだこともあり、卸団地というよりオフィスビルが立ち並ぶビジネスタウンに変容しています▼8棟あった連棟式建物を1箇所に集約する団地再整備事業は、平成19年から議論が始まり、終了したのは令和4年のこと。15年に渡る大きな構想を具現化した役員のみならず、皆さんに敬意を表します▼物流しやすい立地を求めて移転した組合員さんもうるようですが、残った組合員さんは「札幌総合卸センターに居続けた」と言っているそうです。再整備を経て、組合員さんとの関係がより一層深まったように感じました▼当組合も組合員さんから「ここに居て良かった」と言われるように、2025年度もしっかり事業運営していきたいと思ひます。（小田切）

冷凍冷蔵設備機器 空調換気設備機器 店舗関連機器
厨房設備機器 環境・クリーンルーム 関連副資材の販売と設計施工



太陽産業株式会社

青森営業所

〒030-0113 青森市第二問屋町3丁目6番14号

TEL (017) 739-6555 FAX (017) 739-9021

http://www.taiyo-sangyo.com

- ・エクステリア工事全般
- ・お庭のリフォーム
- ・コンクリート駐車場
- ・カーポート
- ・人工芝
- ・フェンス



エクステリアショップ Leaf
(有)第一造園

青森市荒川字柴田60-11
TEL 017-718-7830

お見積り・相談無料



HP 公式LINE